

支援教育コーディネーターだより

はらっぱ

川崎市立下作延小学校
支援教育コーディネーター
原 和美
R6. 4. 12

どうぞよろしくお願ひします！

支援教育コーディネーター、原和美です。支援教育コーディネーターとは、様々な悩みを抱える児童や保護者の皆様の相談窓口を担当しています。すべての子どもたちを対象とした支援教育を推進していく中心的役割を担っています。下作延小の子どもたちや保護者のみなさんと共に、よりよい明日や未来につながるお手伝いができたらと思っています。

どうぞよろしくお願ひします。

さて、新一年生を迎えて令和6年度がスタートして1週間が過ぎました。積極的なあいさつ、期待に満ちた笑顔、上級生から下級生への温かいまなざしと声かけ…学校中に「がんばるぞ」「がんばりたい」の気持ちがあふれています。子どもたちががんばりすぎずにこの気持ちを持ち続けていけるよう、見守っていきたいと思っています。学校生活で気になることや心配なことがありましたら、ぜひ相談にいらしてください。早期対応は、早期解決につながります。令和4年度より、学校巡回カウンセラー派遣事業が行われています。心理の専門資格を有する「学校巡回カウンセラー」との相談も可能です。

子育て～少しずつ離していく～

乳児は しっかり肌を離すな
幼児は 肌を離せ、手を離すな
少年は 手を離せ、目を離すな
青年は 目を離せ、心を離すな
出典:Peace of mind あなたらしく輝いて
www.onokatsuko.com/blog20200920/

子育てに必要な4つの心得として、有名な言葉があります。子どもの不安は、親や周囲の大人にとっても大きな不安です。しかし、子育ては不安や障害を取り除くことではありません。子どもにとっての試練は、大きな成長のチャンスでもあります。少年の時期にあたる小学生ですが、手を出さないって、寂しいですよ。そんな寂しさは大人で共有しましょう。子

どもをリスペクトし、出されたヘルプに必要な分だけ手を差し伸べられるように、焦らず、長い目で見守っていきたいものです。

今、校内では、新しい仲間、先生、環境のもと、学校生活のきまり「たのしい学校生活」([ホームページへのリンク](#))を確認しています。きまりの内容を確認し、たくさんの人が集まって過ごす学校が過ごしやすくなる方法を考える機会とし、どの子にとっても安全・安心な学校を目指しています。保護者のみなさんにも、今一度ご確認いただき、サポートしていただくと大変心強いです。よろしくお願ひいたします。

教育相談をご活用ください

時々、学校へ行きたくないと言
うことがあるな

友達とのトラブル
が多いような気が
するわ

友達が少ないよ
うな気がするん
だけど

お子さんについて、ちょっと気になることがあったとき、改めて聞くこともないけど、ちょっと心配なことってあると思います。

学校では、そんな保護者の悩みを気軽に相談できるように、窓口を設けています。

まずはお話をしにいらしてください。一人で悩んでいるより、ずっと楽になると思います。

ご要望やご相談に応じて必要な職員や他の関係機関とも連携いたします。

子ども達に向けても相談窓口を開いています。



うちの子、落ち
着いて話を聞いて
いないのよ
ね。

*あらかじめ、電話でお申し込み
ください。

*お子さんが学校にいる時間帯を
ご希望の場合は、その旨、お伝え
ください。

電話：044（822）0723（下作延小学校 職員室）
担当：原 和美（はら かずみ） / 支援教育コーディネーター